



社協通信

つくば

2025 5月号 No.123

谷田部西圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE



より使いやすく！活動がもっと身近に！



つくばボランティアセンター ホームページでつながろう



より多くの方が身近にボランティア活動に参加できるよう、
つくば市社会福祉協議会のホームページ内に
つくばボランティアセンター公式サイトを開設しました！

POINT

1

欲しい情報を
もっと見つけやすく！

ボランティア登録やボランティア保険、助成金などをカテゴリ別に整理し、必要な情報がすぐに見つかるようになりました。毎月開催している「高齢者・障害者のためのパソコン相談」は、市内の高齢者や障害者を対象に、初歩的なパソコン操作についてパソコンボランティアが相談に応じます。トップページのアイコンで、開催場所、開催日がすぐに確認できます。

ボランティア
センターとは

ボランティア
登録

ボランティア
登録関連申請書

ボランティア
保険

ボランティア
からの情報

助成金情報

高齢者・障害者のための
パソコン相談の日程



POINT

2

ボランティアセンターからのお知らせ
をトップページ一覧に掲載！！

NEWS

ボランティアセンター
からのお知らせ

行事案内や最新情報
が一目で確認できる
ようになりました。

一覧を見る

2025年4月1日 New!
令和7年度ボランティア登録について掲載しました！

POINT

3

つながりたい！

VOLUNTEER
INFO

ボランティア団体
からの情報

ボランティア活動をしている人と
したい人をつながられるよう、ボ
ランティア活動をしている団体・
個人の方からのイベント情報やボ
ランティアの募集案内などを掲載
できるようになりました。

※掲載は、つくばボランティアセン
ターに登録している団体・個人に
限ります。

一覧を見る



市内のボランティア活動をより多くの方に知っていただき、参加してもらおうことを目指して、今後も積極的に情報を発信していきます。地域のボランティア活動をもっと身近に、もっと多くの方へ。「ちょっとやってみようかな」その気持ちが、地域の力になります。新しいつくばボランティアセンターホームページをご活用ください！



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和7年1月16日～令和7年4月15日 (順不同・敬称略)

東京電力労組土浦支部	50,000 円
サロンド G & B	50,000 円
吉沼いきいき学級	20,456 円
坂本 顕	6,875 円
筑波地区民生委員児童委員協議会	17,900 円
郷和会	21,362 円
土浦友の会	5,000 円
化学総連 JSR 労働組合 東京支部	31,896 円
旭会	10,919 円
佐藤 哲也	6,000 円
匿名 4件	130,016 円
社会福祉協議会自動販売機募金 ・(有) シバハシ ・ダイドードリンコ (株) ・ウッディホテルスワ ・(株) 土浦生花市場	31,590 円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付 (オンライン決済) を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500

報告 寄付いただいた食品を活用させていただきました

令和6年度食品寄付 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

- お米 2538.3kg
- その他の食品 528.4kg

これらのご寄付いただいた食品は、市内にお住まいの経済的に困りの世帯に提供させていただいたほか、地域歳末たすけあい募金を活用した「歳末見舞金」の対象世帯や、必要とする市内福祉施設への配布に活用させていただきました。誠にありがとうございました。

ご寄付いただく食品については、皆様からの善意が市民の笑顔につながるよう、今後も引き続き活用させていただきます。

報告 茗溪学園中学校高等学校から赤い羽根共同募金をいただきました!

3月12日から17日までの期間、生徒会が中心となり校内で募金を呼びかける赤い羽根共同募金運動を実施し、集



まった募金12,144円を寄付いただきました。皆さまから寄せられた募金は、市内の地域福祉推進のために活用させていただきます。茗溪学園の皆さま、ありがとうございました!

募集 令和7年度 社協会員

社協の活動は、皆様からお預かりする会費によって支えられています。今年度も、7月に各区会を通して募集を行います。皆で支え合う安心のまちづくりを実現するために、ご協力をお願いいたします。

〈会員の種類・会費 (年額)〉

一般会員	500円
特別会員	個別会員3,000円以上・団体会員10,000円以上
賛助会員	個別会員1,000円以上・団体会員10,000円以上

会費の納入は、オンライン決済がご利用いただけます。詳細は、ホームページをご覧ください。

つくば市社協 会費 Q

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500



募集 まつりつくば2025「ふれあい広場」出店者 (参加者)

【開催日】 令和7年8月23日 (土) 12:00 ~ 19:00
8月24日 (日) 12:00 ~ 19:00

【場 所】 中央公園 (吾妻 2-7-5)

【内 容】 福祉バザー、模擬店や活動紹介、ミニコンサート等

【対 象】 市内福祉施設・団体等

【参加費】 テント等借用のための負担金あり

【申込み】 5/20 (火) ~ 6/10 (火) に申込書等※をつくば市社協へ提出 (先着順・両日参加団体を優先)
※5/19 (月) 以降につくば市社協ホームページに掲載

【その他】 ・初めて参加する団体は、申込書提出前に電話でご連絡ください。
・まつりつくば 2025 大会本部やふれあい広場部会の判断により、開催内容等を変更する場合があります。

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

募集 つくばこどもの青い羽根学習会筑穂教室学習支援員 (ボランティア)

「つくばこどもの青い羽根学習会」は、学力向上だけでなく、学習習慣や生きる力を育む無料の学習会です。宿題や課題の分からないところを教え、話し相手になってもらえるボランティアを募集しています。

皆さんの時間を子どもたちの学習支援に活かしてみませんか?

【活動日時】 毎週月曜日・木曜日 (いずれの曜日でも可)

- ・月曜日 17:00 ~ 19:30
- ・木曜日 17:30 ~ 20:00

【内 容】 4 ~ 9 年生を対象とした宿題のサポートや授業の予習、復習 (主に算数、数学、英語)

【交通費】 1 回あたり 1,500 円

※筑穂教室では、大学生を中心に、経験を積んだ学習支援員 (ボランティア) から主任学習支援員 (臨時職員) となり活躍してくれています。

【主任学習支援員】 時給 1,108 円 (別途交通費支給)

【問合せ】 地域福祉係 TEL 029-879-5500

◆「社協通信つくば」はホームページからご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア けやきの会」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

令和6年度版の 第2層生活支援 コーディネーター(SC) 活動報告書を 作成中です!

(5月中発行予定)

活動報告書では、「生活支援体制整備事業」が生まれた背景や、つくば市の生活支援体制整備事業のイメージ図、全圏域の第2層生活支援コーディネーター(SC)が共通して行った取り組み等がわかる内容となっています!

活動報告書の発行も今回で4年目となり、内容も年々バージョンアップしています。今回も7人のSCが、どのような業務に携わりながら、どのように地域活動に関わってきたのか、その際に心がけたことなどが掲載されています。地域支えあい情報紙「ささえあい・つくば」で表現されている圏域カラーを使用し、見やすくかつシンプルになった活動報告書をぜひご覧ください!

活動報告書 イメージ

地域支えあい会議の内容

大穂圏域 令和6年度 地域支えあい会議

第1回 活動を広げる、つながりを広げる

【ねらい】

- ・団体からの活動発表を通して、大穂圏域内の活動を広げる・情報共有の場とする
- ・活動発表を参考に、自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げることができることを考える

【内容】

- ・事業概要、令和6年度の振り返り
- ・活動発表:
①PT会(花巻地区)
②土内農園(新井・向山)
③大穂くらぶ(大穂地区)
- ・グループワーク
自分たちの地域にある「活動」や「つながり」を広げるためにできることは何か?

【工夫】

- ・支えあい会議についてQ&Aコーナーを設置し、内容・方針を決定
- ・「他の地域活動の話を聞きたい」という参加者からの意見を反映し、大穂圏域内で活動する3団体からの活動発表を実施
- ・発表する団体の発表を工夫した地域性、取り組みの違う団体を意識

【参加者の意見】

- ・民生委員などの役割を踏まえても、更なる連携してくれたい
- ・全地域に知る機会があるのは、普及化されていくことが良い。一つだけでなく、時間や場所をかけるのを重視していい
- ・今あるものを整理していくことは難しいが、受けとることで世代を隔てるつながりが生まれると思う

SCが関わった事例紹介

SCが関わった事例紹介

Case01 話し合いから生まれた「集いの場」
～ふれあいサロン 大砂サクラ会の立ち上げ支援～

ニーズ・課題

- ・地域に住む一人の女性が、大砂地区に集う機会に恵まれたいのになかなか実現できていないことが、昨年2月に開催した地域支えあい会議のグループワークで取り上げられた
- ・代表との話し合い、近隣の打ち合わせの場への参画
- ・ふれあいサロンのための集いの場を立ち上げる活動支援
- ・サロン立ち上げ後に近隣の施設での活動、支えあい会議での活動発表の場提供

関わり

効果

- ・みんなが気軽に集まり交流ができる「集いの場」が生まれ、サロンができた
- ・地域のつながりとなり、地域住民のつながりが深まっている

今回の関わりで心がけたこと

- ・住民の声を大切に活動すること、地域との関係は長期的に築くことが大切
- ・新たなつながりが生まれるまで、継続して関わりを続けることが大切

Case02 コミュニティスクール(CS)との関わり
～社協との連携にむけて～

コミュニティスクールは、学校と地域の関係性を深めるための取り組みで、学校と地域が連携して活動を行うことで、地域の活性化や教育の充実を図ることが期待されています。

報告書の
内容は、
社協HP・
生活支援体制
整備事業ページにも
掲載予定です。



皆さんの活動を 生活支援コーディネーター が支援します

生活支援コーディネーターは、地域の皆さんと一緒に支えあいを推進し、地域づくりのお手伝いをする役割です。

つくば市では7つの圏域に生活支援コーディネーターを配置し、地域住民や関係機関と連携しながら各圏域の特性を生かした活動に取り組んでいます。

令和7年度各圏域の生活支援コーディネーターを紹介します

- 大穂圏域 ——— 大塚
- 豊里圏域 ——— 長岡
- 谷田部西圏域 — 宮田(新)
- 谷田部東圏域 — 御厨(新)
- 桜圏域 ——— 宮川
- 荃崎圏域 ——— 小倉
- 筑波圏域 ——— 板橋(新)



みんなの笑顔が創るまち 歴史と共に輝く未来

谷田部西圏域だより

地域支えあい会議「多世代の交流について」を開催しました！

2月28日、市民ホールやたべにて、「多世代の交流」をテーマに地域支えあい会議を開催しました。2団体による活動発表の後、班ごとに情報交換をし、話しあった内容を全体に共有いただきました！

【活動発表①】

みずほ団地多世代交流 “0歳～96歳までつながる団地”

30年以上続く団地の伝統について、様々な団体が集まり、飲食を共にすることで住民同士の関係性が深まるとお話がありました。また、昨年度からは、「ハロウィン」も取り入れるなど、若い人の意見を取り入れながらみんなが楽しめるよう工夫して活動を続けています。



【活動発表②】

Marche88における多世代交流 ～地域コミュニティの築き～

「みどりの」というまちに愛着をもってもらうこと、住民同士をつなぐコミュニティのきっかけをつくることなどを目的に、誰もが楽しめるマルシェを開催しているとお話がありました。部活動の子どもたちが出店するなど、地域の方が楽しめるよう様々な工夫をされているそうです。



【情報交換】

今回の発表から、2つのテーマについて皆さんにお話しいただきました。

- ①自分の地域の世代間の関わり方の状況について
- ②世代を超えた顔見知りをつくるためのアイデア

地域の中の交流が薄れているので、集まりの場を作っていくことが大事ではないか？



大きい声で挨拶をすることがコミュニケーションの原点だと思う！



地域活動をしたいけれど、行事が行われなかったことにより、どのように活動したらいいかわからない。



など、たくさんの意見がでました。令和7年度も地域支えあい会議を開催しますので、興味のある方はぜひご参加ください。

ふれあいサロン「サロン・フルール」活動開始！

令和7年2月、谷田部西圏域に新しいふれあいサロン「サロン・フルール」が立ち上がりました。心豊かな生活を目指し、手芸や体操など様々な活動を通して楽しく交流できるサロンとして、毎月第1火曜日、市民ホールやたべにて活動しています。

今回は、6月3日(火) 10:00～市民ホールやたべ小会議室にて、カラオケ体操を行います！どなたでも参加できますので、参加を希望される方は、生活支援コーディネーターまでご連絡ください。

※ふれあいサロンは、地域に開かれた集いの場です。「近くのふれあいサロンを知りたい」「立ち上げに興味がある！」という場合は、生活支援コーディネーターまでお気軽にご相談ください！



コーディネーターのつぶやき

はじめまして。4月より谷田部西圏域を担当させていただきます宮田です。これから地域にお邪魔して、地域の魅力や活動をたくさん見つけていきたいと思います。どうぞよろしくをお願いいたします。



▲@観音台
各圏域の記事にも桜の写真を掲載しています。ぜひご覧ください！

<3・4ページ担当者>

谷田部西圏域担当

生活支援コーディネーター 宮田

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4

TEL:029-879-5500

FAX:029-879-5501

Mail:tiki@tsukuba-sw.c.or.jp